

説明資料

2025年3月期 第2四半期決算

2024年10月31日



三和ホールディングス株式会社
www.sanwa-hldgs.co.jp

目次

目次

■ 決算発表のポイント

01 決算発表のポイント 04

■ 2025年3月期 第2四半期（実績）

02 決算ハイライト 06

03 売上・営業利益実績（セクター別） 07

■ 2025年3月期 通期（予想）

04 通期予想ハイライト 09

05 売上・営業利益予想（セクター別） 10

■ 中期経営計画2024の進捗

06 基本戦略①～⑤ 12

■ 財務ハイライト

07 キャピタルアロケーションと株主還元 18

08 連結BS／CFと特別損失の内訳 19

◆ 参考資料

01 連結業績の概要（セクター別） 21

02 製品別受注高・売上高（日本） 22

03 製品別売上高（欧米） 23

04 外部環境 24

05 主要経営指標 25

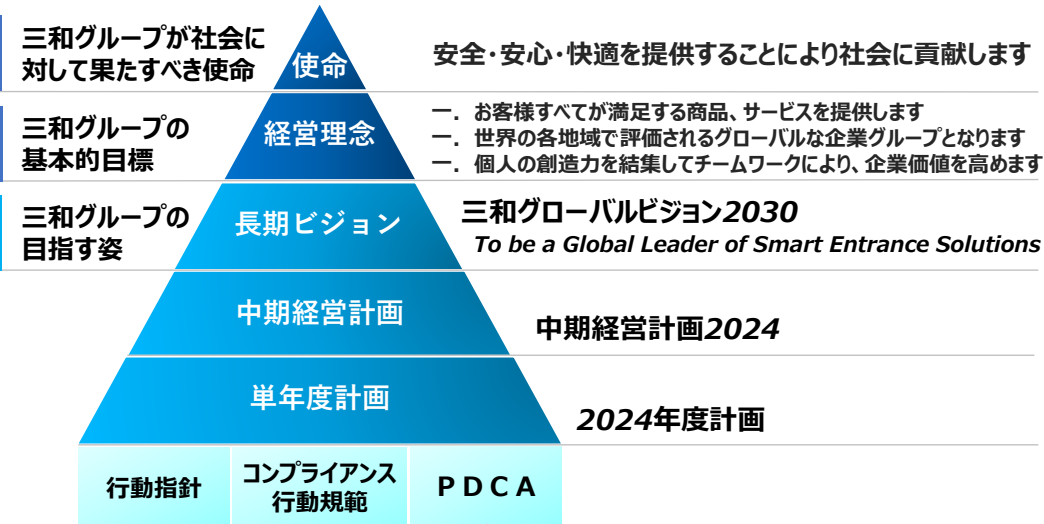
06 資本効率の改善 26

07 設備投資額と減価償却費 27

08 トピックス 28

09 外部評価 29

三和グループの使命・経営理念



三和グループのPDCA



PDCAにおいては、計画から実行、その後の課題評価、次につなげる改善、対策を行うことが重要です。三和グループ全従業員は、すべての業務において、現状に満足せず問題意識を持って取り組み、努力を積み重ねるというモットーを持っています。従って三和グループでは、PDCAを行動規範の一つとして位置づけています。



「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

決算発表のポイント

2025年3月期 第2四半期（実績）

2025年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

01 決算発表のポイント

・上期実績は過去最高

国内・米州事業が好調を維持し、売上・各利益とも過去最高を更新。

・通期予想を上方修正

売上6,530億円、営業利益725億円を見込み、過去最高を4期連続で更新する予想。
営業利益は100億円の上方修正。

・株主還元を強化

増配：中間・期末（予想）とも8円増配し、年間配当1株94円（+16円）となる見込み。
自社株取得：新たに150億円の取得を発表。
実施済の50億円と合わせて今期200億円。

（億円）

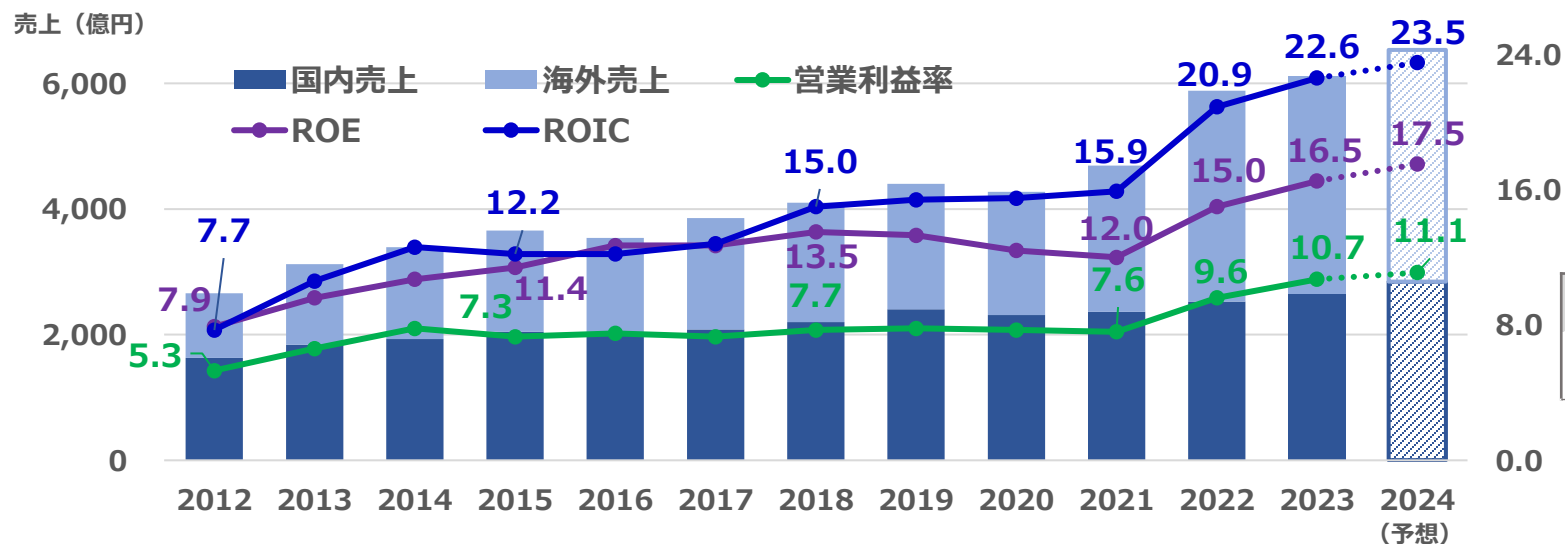
	24年上期実績	24年上期期初予想	24年通期修正予想	24年通期期初予想	中計2024目標
売上高	3,138	2,930	6,530	6,250	5,800
営業利益	323.1	265.0	725.0	625.0	450.0
営業利益率	10.3%	9.0%	11.1%	10.0%	7.8%
SVA（注1）	-	-	364	300	190
ROIC（注2）	-	-	23.5%	20.0%	17.5%
ROE（注3）	-	-	17.5%	15.0%	13.5%

（注1）加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率33%で計算

（注2）ROIC=税引後営業利益(NOPAT)/投下資本×100

※ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定

（注3）株主資本コストは8%を目標



為替レート	2024 上期実績	2024通期 期初予想	2024通期 修正予想
1ドル	154.06	142.00	149.00
1ユーロ	166.12	152.00	162.00

決算発表のポイント

2025年3月期 第2四半期（実績）

2025年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

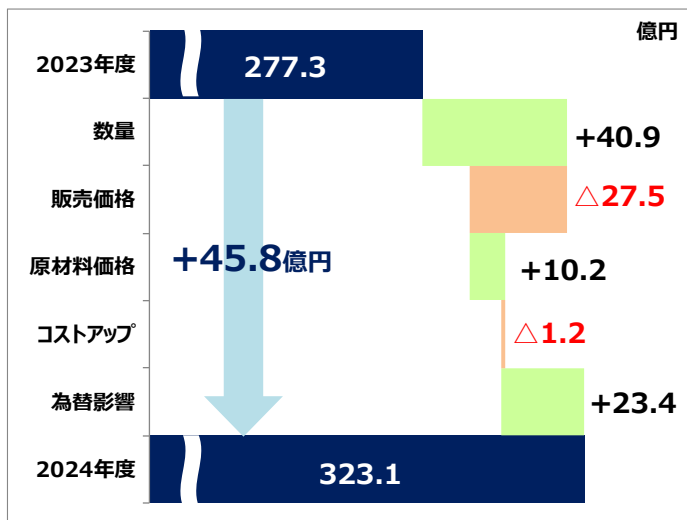
決算ハイライト

	23年度 上期実績	24年度 上期実績	前年比 (%)	24年度上期 期初予想	期初予想比 (%)	(億円、%)
売上高	2,857	3,138 [2,933]	+281 (+9.9%)	2,930	+208 (+7.1%)	
営業利益	277.3	323.1 [299.7]	+45.8 (+16.5%)	265.0	+58.1 (+21.9%)	
経常利益	271.6	342.0 [317.3]	+70.4 (+25.9%)	260.0	+82.0 (+31.5%)	
親会社株主に帰属 する当期純利益	221.1	237.8 [219.7]	+16.7 (+7.5%)	180.0	+57.8 (+32.1%)	

為替レート	2023 上期実績	2024上期 期初予想	2024 上期実績
1ドル	136.54	142.00	154.06
1ユーロ	147.93	152.00	166.12

【 】内は、23年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

営業利益増減分析〔連結〕



要 約	売上、利益ともに予想・前年を上回り、上期の過去最高を更新
売 上 高	・連結では予想・前年を上回った。為替影響は+205億円。 日本では数量増と売価転嫁の着実な浸透により増収。米州では販売チャネル拡大などの施策により増収。一方、欧州は市場環境が回復せず、数量減により現地通貨ベースで減収。
営 業 利 益	・連結では予想・前年を上回り利益率は10.3%。為替影響+23.4億円。 数量は日本および米州での数量増効果が大きく、欧州の数量減をカバーした。販売価格は日本では売価転嫁の浸透により上昇し、米州では下落を小幅に留めた。原材料価格は米州で下落に転じ、またコスト削減にも努めた。
経 常 利 益	・営業外損益や持分法投資損益の改善もあり、予想・前年ともに大きく上回った。
親会社株主に帰属 する当期純利益	・予想・前年ともに大きく上回った。

売上・営業利益実績（セクター別）

	【売上高】			【営業利益】			コメント
	23年度 上期	24年度 上期	前年比 (%)	23年度 上期	24年度 上期	前年比 (%)	
日本	1,215	1,304	+7.4%	104.9 8.6%	123.3 9.5%	+17.5%	工場向けや事務所向けを中心に堅調に推移。特に重量シャッターやビルマンシヨンドア、間仕切が伸長し増収。増収効果と売価転嫁の着実な浸透により大幅増益となった。
米州 (ODC)	⁷⁶² 1,040	⁷⁷² 1,190	^{+1.4%} +14.4%	^{120.7} 164.8 15.8%	^{127.3} 196.1 16.5%	^{+5.5%} +19.0%	緩やかな住宅市場回復の環境下、販売チャネルの拡充によるシェア獲得により、増収となった。生産コストや外部輸送費などのコスト削減策を推進し、加えて販売価格の維持に努め増益となった。
欧州 (NF)	³⁶⁸ 544	³⁴⁸ 578	^{△5.4%} +6.2%	^{8.5} 12.5 2.3%	^{5.1} 8.5 1.5%	^{△39.5%} △32.0%	厳しい経済環境により、数量減の影響が大きく、現地通貨ベースでは減収となった。売価転嫁とコスト削減策に努めたが、数量減を補えず減益となった。
アジア	59	69	+15.4%	0.5 0.8%	1.4 2.1%	+198.0%	台湾と香港が好調を維持し、増収増益となった。
連 結	2,857	3,138	+9.9%	277.3 9.7%	323.1 10.3%	+16.5%	

※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しない

※欧米欄の上段は外貨建て金額を示す

※営業利益欄の下段は営業利益率を示す

為替レート	2023 上期実績	2024上期 期初予想	2024 上期実績
1ドル	136.54	142.00	154.06
1ユーロ	147.93	152.00	166.12

決算発表のポイント

2025年3月期 第2四半期（実績）

2025年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

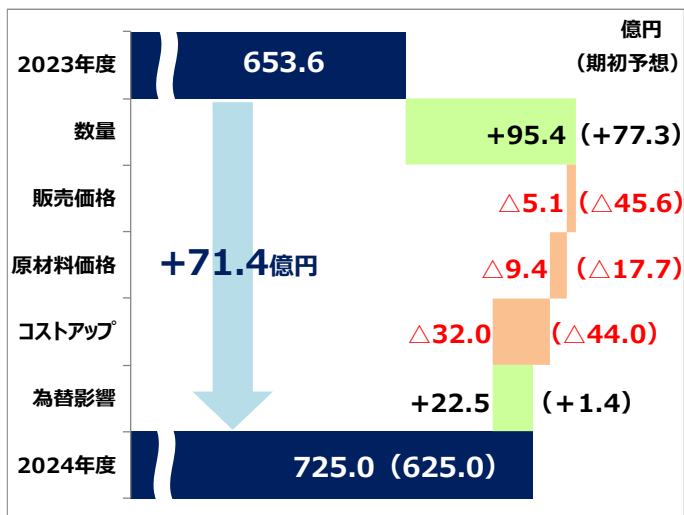
通期予想ハイライト

	23年通期 実績	24年通期 修正予想	前年比 (%)	24年通期 期初予想	期初予想比 (%)	(億円、%)
売上高	6,111	6,530 [6,342]	+419 (+6.9%)	6,250	+280 (+4.5%)	
営業利益	653.6	725.0 [702.5]	+71.4 (+10.9%)	625.0	+100.0 (+16.0%)	
経常利益	649.0	750.0 [726.6]	+101.0 (+15.6%)	620.0	+130.0 (+21.0%)	
親会社株主に帰属 する当期純利益	432.3	510.0 [493.1]	+77.7 (+18.0%)	425.0	+85.0 (+20.0%)	

為替レート	2023通期 実績	2024通期 期初予想	2024通期 修正予想
1ドル	141.20	142.00	149.00
1ユーロ	153.17	152.00	162.00

【 】内は、23年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

営業利益増減分析【連結】



要 約	売上、各利益とも過去最高を4年連続更新する見込み。 営業利益では、期初予想から100億円の上方修正。
売 上 高	・連結では+6.9%の増収予想。為替影響は+188億円。 期初予想から+280億円の上方修正。日本では数量増と売価転嫁の着実な浸透により増収。米州では販売チャネル拡大などの施策により増収。一方、欧州は市場環境が回復せず、数量減により現地通貨ベースで減収。
営 業 利 益	・連結では+10.9%の増益予想。為替影響は+22.5億円。 期初予想から+100億円の上方修正。数量は、日本と米州の増収により期初予想から+18億円。販売価格は、米州での価格下落を小幅に留め+40億円。コストは、特に欧米でのコスト削減により+12億円。
経 常 利 益	・営業外損益や持分法投資損益の改善もあり、増益予想。
親会社株主に帰属 する当期純利益	・特別損失は約21億円となり、期初予想から増加の予想。 1株利益は235円の予想。

	【売上高】			【営業利益】			(億円、百万\$、百万€、%)
	23年度実績	24年度修正計画	前年比(%)	23年度実績	24年度修正計画	前年比(%)	コメント
日本	2,657	2,844	+7.0%	277.3 10.4%	307.8 10.8%	+11.0%	工場や倉庫建設などによる数量増および売価転嫁で増収見込み。特に重量シャッター、間仕切が好調に推移。営業利益は、2024年問題でのコスト増を見込むが、適正なコスト管理と納期確保に努め、大幅増益を予想。
米州 (ODC)	1,558 2,199	1,607 2,394	+3.2% +8.9%	244.4 345.0 15.7%	267.4 398.4 16.6%	+9.4% +15.5%	住宅市場の緩やかな回復を背景に需要を取り込む拡販策を推進し増収予想。営業利益は、数量増と生産コスト削減策などに加えて、販売価格戦略を推進し、増益予想。
欧州 (NF)	728 1,115	705 1,142	△3.2% +2.4%	25.4 38.9 3.5%	18.9 30.6 2.7%	△25.7% △21.4%	市場の縮小を販売施策で補うことができず、現地通貨ベースでは減収となる見込み。営業利益は、数量減に加えて、各種コストアップの影響も大きく減益予想。
アジア	144	155	+7.7%	5.8 4.0%	4.0 2.6%	△30.5%	台湾が堅調に推移し増収予想。営業利益は、安定的な黒字化による成長を図る。
連 結	6,111	6,530	+6.9%	653.6 10.7%	725.0 11.1%	+10.9%	

※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しない
 ※欧米欄の上段は外貨建て金額を示す
 ※営業利益欄の下段は営業利益率を示す

為替レート	2023通期実績	2024通期期初予想	2024通期修正予想
1ドル	141.20	142.00	149.00
1ユーロ	153.17	152.00	162.00

決算発表のポイント

2025年3月期 第2四半期（実績）

2025年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

基本戦略① 日・米・欧のコア事業の強化、領域拡大

顧客ニーズに的確かつ迅速に対応し、サービス事業を含めたコア事業の拡大、事業強化を図る

1 シャッター事業・ドア事業のシェア拡大

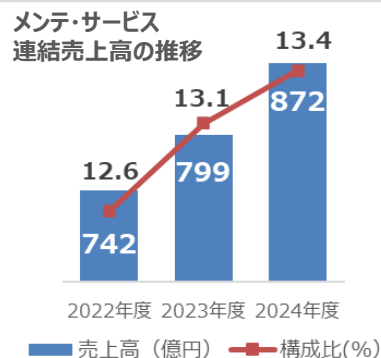
- ・ 日: 基幹商品は工場、事務所向けが堅調、戦略商品は新商品デュオグラスなどラインアップの拡充を図った間仕切商品や防水商品、高速シートシャッターが好調
: 24年問題への対応として適正なコスト管理と納期確保に取り組む
- ・ 米: 住宅市場の回復を捉えた販売施策の推進と新商品投入でシェア拡大を図る
⇒ ディーラーの拡販支援策の推進、新規ディーラーの獲得
⇒ 住宅用製品: ゲート開閉機 / 非住宅用製品: ドックレバラーの投入
- ・ 欧: 厳しい市場環境が続くが、産業用ドアを中心に収益確保を図る

2 サービス事業の拡大

- ・ 日: 修繕計画の提案営業強化による一般修理の拡大などで堅調に推移
: 新規案件のメンテ契約率を高め、ストック市場の拡大を図る
- ・ 米: 歩行者アクセス部門のサービス事業強化を推進
- ・ 欧: 産業用ドアを中心に、サービス事業体制構築・強化を推進

3 M & Aを活用した事業強化と領域拡大

- ・ 成長戦略に見合ったM&Aを継続的に検討、実施



基本戦略②アジア事業の成長力強化

生産・販売体制を再構築しシェア獲得、日米欧に次ぐ第4の柱への基盤構築



(億円)	23年上期 実績	23年通期 実績	24年上期 実績	24年通期 修正予想	中計24年 目標
売上高	59	144	69	155	160
営業利益	0.5	5.8	1.4	4.0	8.0

1 設備増強による生産能力の大幅アップ

- ・ 三和NF常熟工場の生産性改善と工業市場での拡販の推進
- ・ 主要工場の生産設備刷新による生産性向上（ベトナム、インドネシア）

2 販売体制の見直しと多品種化への対応

- ・ 香港AUB社を加えた香港エリアでの更なる販売力強化の推進
- ・ 防火、遮熱市場の攻略による売上拡大（ベトナム、台湾）
- ・ 中国市場悪化のなか受注数量確保への取り組みを強化

3 事業体制の基盤強化

- ・ 香港3社（三和、鈴木、AUB）の一体管理強化
- ・ 三和上海による事業管理強化
- ・ アジア事業のERPシステム導入

06 基本戦略③防災・環境対応製品の拡充と製品・サービスのスマート化推進

気候変動やデジタル化などで変化する社会のニーズに応える防災・環境対応製品の品揃え強化と製品・サービスのスマート化を推進する。

1 防災・環境対応商品の拡充

(億円)	2022年 実績	2023年 実績	2024年 予想	中計2024年 (目標)
防災商品	691	718	727	810
気候変動(適応) 対応商品	205	218	248	180
気候変動(緩和) 対応商品	1,066	1,012	1,064	960
防災・環境 対応商品の売上高	1,962	1,948	2,039	1,950

防災



気候変動(緩和)



気候変動(適応)



気候変動(緩和)



2 製品・サービスのスマート化を推進

- ・各エリアでスマートホーム用プラットフォームとの連携拡大
- ・リモート監視機能対応製品・サービスの投入

IoT



基本戦略④デジタル化とものづくり革新

業務プロセスのデジタル化推進、生産能力拡大と省力化投資の推進

1 デジタル化の推進

- ・日本：取付工事請負契約の電子化（EDI）の推進
：間仕切商品発注システムの全国展開の推進
- ・米州：ERP導入済の拠点での効率改善
：主カドア工場（Mt.Hope工場）のERP導入は2025年1Q完了予定
- ・欧州：各プロセスのデジタル化を推進
⇒APS（生産計画スケジューラー）とMES（製造実行システム）をドイツドア工場に導入
- ・アジア：ERPによる業務プロセス改善の推進（香港、華東、ベトナムで導入済）

設備投資額の推移

（億円）	2022年	2023年	2024年 予想	中計合計 予想	中計合計 （目標）
IT投資	18	24	27	69	120
設備投資	82	110	145	337	340
投資額	100	134	172	406	460

2 ものづくり革新

- ・日本：設備と人員の増強などSD供給体制強化が完了し生産量が順調に拡大
- ・米州：自動ドア工場をメキシコ（マタモロス工場）に集約
：Portland工場・Trail工場を閉鎖し、他工場へ統合
- ・欧州：イタリアドア工場の新建屋の増築完了（2024年8月）
- ・アジア：三和NF常熟工場の生産性向上とアセアン地域の生産能力拡大を推進



イタリアドア工場 新建屋

基本戦略⑤ サステナビリティ経営の推進

中計最終年度として、KPI達成へ向け施策を推進、次期中計を見据えた取り組みも進めていく

ものづくり



2024年

- ドックレベラー「Mechanical Pit Leveler」を発売（ODC）
- 耐風形軽量シャッター「耐風ガードLS 防火設備仕様」を発売（三和シャッター工業）

耐風形軽量シャッター「耐風ガードLS 防火設備仕様」
（三和シャッター工業）

2024年度KPI

- 気候変動（緩和・適応）
貢献商品 **1,140億円**（連結）
- 防災商品 **810億円**（連結）

今後のテーマ

- 環境貢献効果の定量化
- 課題解決商品のラインアップ拡充

環境



2024年

- Scope3算定カテゴリおよび第三者検証範囲の拡大（三和シャッター工業）
- 三和NF常熟/三和シャッター工業静岡工場に太陽光発電設備を導入



▲三和NF常熟



▲三和シャッター工業静岡工場

2024年度KPI

- Scope1+2 CO2
排出量**10%削減**
（三和シャッター工業）

2030年度KPI

- Scope1+2 CO2
排出量**30%削減**
（三和シャッター工業）
- 水使用量・廃棄物排出原単位**10%削減**
（三和シャッター工業）

今後のテーマ

- 削減目標の再設定
- 生物多様性への対応

人



2024年

- 人権デュー・デリジェンスの実施
- 次世代リーダー育成/女性社員向けキャリアアップ研修/キャリアブラッシュアップ研修の実施
- 海外ODC研修の実施



次世代リーダー育成研修

2024年度KPI

- 人権デュー・デリジェンスの実施

2030年度KPI

- 女性管理職比率 **15%**（連結）
- 女性従業員比率 **20%**（連結）

今後のテーマ

- 人権DDの範囲拡大
- 人材戦略に合わせたKPIの再設定

グループの経営基盤



2024年

- 指名・報酬委員会の議長を社外取締役役に
- コンプライアンストレーニングを全社員向けに実施

2024年度KPI

- ボードダイバーシティ対応
- ステークホルダーダイアログ実施回数：**200回**

今後のテーマ

- 取締役会の実効性向上
- 多様なステークホルダーとの対話

決算発表のポイント

2025年3月期 第2四半期（実績）

2024年度 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

07 キャピタルアロケーションと株主還元

- 営業キャッシュフローの大幅増加により、株主還元の強化として**今期405億円**を実施
 ➡ 1株当たり16円増配の年間配当**94円**（予想）、新たに自社株**150億円**の取得を発表

キャピタルアロケーション（2022-2024）

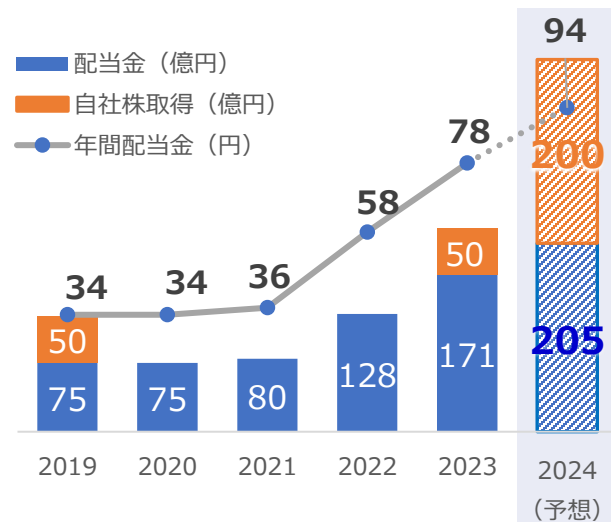
- ・業績上方修正により、配当・自社株取得合計で**+184億円**を追加実施
 今期株主還元合計**405億円**とし、中計期間中の株主還元合計は**754億円**の予想

		中計目標	期初予想	修正予想
営業CF		1,200億円	1,600億円	1,700億円
戦略的投資	設備投資	460億円	419億円	406億円
	M&A	200億円	200億円	200億円
株主還元	配当金	440億円	470億円 ➡+30億円	504億円 ➡今回+34億円
	自社株取得	100億円	100億円	250億円 ➡今回+150億円

3年間累計の株主還元額 **540億円 ➡ 570億円 ➡ 754億円**

株主還元

- ・配当方針：配当性向は1株当たり利益（EPS）の40%を目安として安定的な配当を目指す
- ・配当金額：
 - 2023年度実績：78円（中間29円、期末49円）
 - 2024年度修正予想：**94円**（中間**47円**、期末**47円**）
 ➡**+16円**増配（中間・期末ともに**+8円**増配）
- ・自社株取得：成長投資と手元資金を考慮し機動的に実施
 ➡新たに**150億円**の取得を発表



08 連結BS／CFと特別損失の内訳

(億円、%)

連結BS	23年度 上期	比率	24年度 上期	比率	前年 増減額
流動資産	3,108	65.0	3,483	66.5	+375
現金・現金同等物	853	17.8	934	17.9	+81
売掛金、在庫	2,316	48.4	2,222	42.4	△94
固定資産	1,673	35.0	1,753	33.5	+80
投資有価証券	274	5.7	303	5.8	+29
総資産	4,781	100.0	5,236	100.0	455
有利子負債	482	10.1	435	8.3	△47
その他負債	1,556	32.6	1,630	31.1	+74
純資産	2,742	57.3	3,170	60.5	+428

(億円)

特別損失の内訳	23年度 上期	23年度 通期	24年度 上期	24年度 通期予想
特別利益	44.0	47.6	0.4	0.9
特別損失	△2.1	△73.7	△4.9	△21.8
固定資産処分損、売却損	△0.1	△0.7	△0.1	△0.1
事業再構築費用	△0.2	△3.2	△4.8	△11.7
減損損失	－	△46.7	－	－
その他	△1.8	△23.1	－	△10.0
特別損益（ネット）	41.9	△26.0	△4.5	△20.9

(億円)

連結CF	23年度 上期	24年度 上期	前年 増減額
税金等調整前当期純利益	313	337	+24
減価償却費／のれん償却費	77	81	+4
法人税等支払額	△97	△105	△8
運転資本	11	34	+23
その他	6	△16	△22
営業活動CF	311	332	+21
投資活動CF	△93	△209	△116
FCF（営業＋投資）	217	122	△95
財務活動CF	△101	△195	△94
現金及び現金同等物期末残高	853	934	81

特別損失について

- ・23年度の減損損失は欧米事業における一過性の減損処理など。その他は米州の年金プラン変更に伴う一時的な損失。
- ・24年度は事業再構築費用など20億円程度に留まる見込み。

參考資料

連結業績の概要（セクター別）

(百万円、%)

	2023年度									2024年度											
	上期			下期			通期			上期				下期			通期				
	利益率	増減率		利益率	増減率		利益率	増減率		期初予想		利益率	増減率		予想	利益率	増減率		期初予想	予想	利益率
売上高 〔前年為替適用〕	285,657		(6.5)	325,449		(1.7)	611,107		(3.9)	293,000	313,827 [293,275]		(9.9) [2.7]	339,172 [340,925]		(4.2) [4.8]	625,000	653,000 [634,201]		(6.9) [3.8]	
日本	121,482		(8.1)	144,246		(2.6)	265,728		(5.0)	123,502	130,421		(7.4)	153,992		(6.8)	278,607	284,414		(7.0)	
米州（ODC）	104,031		(3.8)	115,888		(△2.5)	219,919		(0.3)	108,654	118,999		(14.4)	120,412		(3.9)	225,038	239,412		(8.9)	
欧州（NF）	54,445		(5.5)	57,083		(6.0)	111,529		(5.8)	55,691	57,824		(6.2)	56,385		(△1.2)	112,033	114,210		(2.4)	
アジア	5,947		(47.9)	8,405		(22.9)	14,352		(32.2)	6,867	6,866		(15.4)	8,596		(2.3)	15,462	15,462		(7.7)	
営業利益 〔前年為替適用〕	27,733	9.7	(29.0)	37,626	11.6	(8.1)	65,360	10.7	(16.1)	26,500	32,313 [29,974]	10.3	(16.5) [8.1]	40,186 [40,278]	11.8	(6.8) [7.0]	62,500	72,500 [70,253]	11.1	(10.9) [7.5]	
日本	10,487	8.6	(23.5)	17,245	12.0	(6.4)	27,732	10.4	(12.2)	10,083	12,327	9.5	(17.5)	18,452	12.0	(7.0)	28,483	30,780	10.8	(11.0)	
米州（ODC）	16,476	15.8	(40.6)	18,026	15.5	(4.0)	34,502	15.7	(18.8)	15,416	19,605	16.5	(19.0)	20,237	16.8	(12.3)	30,532	39,842	16.6	(15.5)	
欧州（NF）	1,253	2.3	(△39.7)	2,636	4.7	(20.4)	3,889	3.5	(△8.9)	1,338	852	1.5	(△32.0)	2,203	3.8	(△16.4)	3,546	3,055	2.7	(△21.4)	
アジア	47	0.8	(△56.0)	528	6.3	(250.2)	575	4.0	(122.9)	40	140	2.1	(198.0)	259	3.0	(△51.0)	400	400	2.6	(△30.5)	
経常利益 〔前年為替適用〕	27,163	9.5	(36.8)	37,739	11.6	(14.6)	64,903	10.6	(23.0)	26,000	34,201 [31,726]	10.9	(25.9) [16.8]	40,798 [40,930]	12.0	(8.1) [8.5]	62,000	75,000 [72,657]	11.5	(15.6) [11.9]	
親会社株主に帰属する当期純利益 〔前年為替適用〕	22,109	7.7	(63.9)	21,119	6.5	(7.8)	43,228	7.1	(30.7)	18,000	23,775 [21,973]	7.6	(7.5) [△0.6]	27,224 [27,335]	8.0	(28.9) [29.4]	42,500	51,000 [49,308]	7.8	(18.0) [14.1]	

<欧米現地通貨>

(千ドル、千ユーロ、%)

		2023年度									2024年度										
		上期			下期			通期			上期				下期			通期			
		利益率	増減率		利益率	増減率		利益率	増減率		期初予想	利益率	増減率		予想	利益率	増減率		期初予想	予想	利益率
売上	米州 (ODC)	\$761,910		(△5.4)	\$795,595		(△6.9)	\$1,557,505		(△6.1)	\$765,171	\$772,426		(1.4)	\$834,367		(4.9)	\$1,584,781	\$1,606,794		(3.2)
	欧州 (NF)	€368,048		(△3.6)	€ 360,092		(△5.1)	€728,140		(△4.4)	€366,391	€348,088		(△5.4)	€ 356,911		(△0.9)	€737,062	€705,000		(△3.2)
営業	米州 (ODC)	\$120,674	15.8	(28.2)	\$123,680	15.5	(△1.7)	\$244,355	15.7	(11.1)	\$108,565	\$127,257	16.5	(5.5)	\$140,142	16.8	(13.3)	\$215,015	\$267,400	16.6	(9.4)
	欧州 (NF)	€8,476	2.3	(△44.9)	€ 16,919	4.7	(9.7)	€25,396	3.5	(△17.6)	€8,806	€5,129	1.5	(△39.5)	€ 13,733	3.8	(△18.8)	€23,335	€18,863	2.7	(△25.7)

- 2024年度の〔〕内は、前年為替換算レートを適用した数値を示す。
- 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用。
- 三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しない。

為替レート	2023年度		2024年度	
	上期	通期	上期	通期 (予想)
USD/円	136.54	141.20	154.06	149.00
ユーロ	147.93	153.17	166.12	162.00

02 製品別受注高・売上高（日本）

(百万円・%)

	2023年度（実績）										2024年度									
	上 期			下 期			通 期				上 期（実績）			下 期（予想）			通 期（予想）			
	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
軽 量 シ ャ ッ タ ー	(4.7) 13,480	(3.1) 12,994	10.7	(3.2) 13,145	(1.4) 13,253	9.2	(4.0) 26,626	9.5	(2.2) 26,247	9.9	(2.0) 13,746	(1.8) 13,226	10.1	(4.8) 13,774	(3.1) 13,660	8.9	(3.4) 27,521	9.4	(2.4) 26,887	9.5
重 量 シ ャ ッ タ ー	(5.2) 17,906	(1.1) 15,925	13.1	(24.2) 20,564	(△2.1) 18,240	12.6	(14.6) 38,471	13.7	(△0.6) 34,166	12.9	(7.6) 19,261	(11.8) 17,802	13.6	(△0.0) 20,563	(8.3) 19,756	12.8	(3.5) 39,824	13.6	(9.9) 37,558	13.2
防 水 ・ そ の 他 シ ャ ッ タ ー	(4.0) 11,412	(4.1) 10,048	8.3	(8.4) 12,254	(5.2) 12,382	8.6	(6.2) 23,666	8.4	(4.7) 22,430	8.4	(10.3) 12,589	(16.6) 11,718	9.0	(3.0) 12,620	(△5.2) 11,732	7.6	(6.5) 25,209	8.6	(4.6) 23,451	8.2
ビ ル ・ マ ン シ ョ ン ド ア	(12.0) 34,001	(11.8) 28,638	23.6	(1.6) 33,999	(6.2) 36,878	25.6	(6.5) 68,001	24.2	(8.6) 65,517	24.7	(0.1) 34,024	(7.3) 30,737	23.6	(3.7) 35,241	(3.8) 38,268	24.9	(1.9) 69,265	23.7	(5.3) 69,005	24.3
間 仕 切	(20.6) 8,958	(15.2) 6,292	5.2	(20.1) 9,396	(3.1) 9,729	6.7	(20.3) 18,354	6.5	(7.5) 16,021	6.0	(7.0) 9,583	(13.8) 7,160	5.5	(8.3) 10,177	(20.3) 11,702	7.6	(7.7) 19,760	6.8	(17.7) 18,862	6.6
エ ン ト ラ ン ス	(29.7) 19,963	(13.4) 15,587	12.8	(4.0) 18,064	(6.6) 18,595	12.9	(16.1) 38,027	13.5	(9.6) 34,183	12.9	(△2.2) 19,514	(10.2) 17,183	13.2	(7.2) 19,370	(20.4) 22,383	14.5	(2.3) 38,884	13.3	(15.8) 39,567	13.9
住 宅 関 連	(2.2) 8,353	(3.6) 8,275	6.8	(△4.6) 7,798	(△4.3) 7,921	5.5	(△1.2) 16,152	5.8	(△0.4) 16,196	6.1	(△5.9) 7,856	(△7.8) 7,632	5.9	(△0.6) 7,751	(0.4) 7,954	5.2	(△3.4) 15,607	5.3	(△3.8) 15,587	5.5
メ ン テ ・ サ ー ビ ス	(4.9) 24,498	(8.9) 22,377	18.4	(4.8) 24,408	(1.5) 26,283	18.2	(4.9) 48,907	17.4	(4.8) 48,661	18.3	(9.3) 26,785	(5.5) 23,612	18.1	(9.5) 26,724	(5.1) 27,632	17.9	(9.4) 53,509	18.3	(5.3) 51,244	18.0
そ の 他	(52.6) 1,519	(36.2) 1,342	1.1	(△20.0) 1,129	(△22.6) 960	0.7	(10.0) 2,649	0.9	(3.4) 2,303	0.9	(△1.0) 1,504	(0.4) 1,347	1.0	(△8.9) 1,029	(△6.1) 901	0.6	(△4.3) 2,534	0.9	(△2.3) 2,249	0.8
合 計	(10.7) 140,095	(8.1) 121,482	100.0	(6.5) 140,760	(2.7) 144,246	100.0	(8.6) 280,856	100.0	(5.1) 265,728	100.0	(3.4) 144,867	(7.4) 130,421	100.0	(4.6) 147,252	(6.8) 153,992	100.0	(4.0) 292,119	100.0	(7.0) 284,414	100.0
	23年9月末手持残高			24年3月末手持残高			3月末手持残高 前年同期増減額				24年9月末手持残高(実績)			25年3月末手持残高(予想)			3月末手持残高 前年同期増減額			
手 持 残 高	127,750			124,941			15,741				138,929			132,646			7,705			

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

3. 開示商品群を変更。従来開示していたOSD・シャッター・防水関連商品は「防水・その他シャッター」に、ステンレス製品・フロント製品・自動ドアエンジンは「エントランス」に、住宅ドア・窓製品・エクステリア製品は「住宅関連」に含んで示す。

03 製品別売上高（欧米）

《 ODC Group 業績》

（千US\$・%）

		2023年度						2024年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
		売上比		売上比		売上比		売上比		売上比		売上比	
製品別売上高	車両アクセス	(△8.9)		(△7.5)		(△8.2)		(2.0)		(2.8)		(2.4)	
		551,749	72.4	574,150	72.2	1,125,900	72.3	562,642	72.8	590,196	70.7	1,152,838	71.7
	住宅用	(△16.4)		(△12.8)		(△14.6)		(7.7)		(4.7)		(6.1)	
		267,595	35.1	288,972	36.3	556,566	35.7	288,204	37.3	302,522	36.3	590,726	36.8
	非住宅用	(△0.6)		(△1.4)		(△1.0)		(△3.4)		(0.9)		(△1.3)	
		284,155	37.3	285,178	35.8	569,333	36.6	274,438	35.5	287,674	34.5	562,112	35.0
製品別売上高	エレトロニック アクセスコントロール	(△1.5)		(△8.6)		(△5.3)		(△0.4)		(9.0)		(4.4)	
		146,262	19.2	154,617	19.4	300,878	19.3	145,653	18.9	168,606	20.2	314,259	19.6
製品別売上高	歩行者アクセス	(25.8)		(4.1)		(13.7)		(0.4)		(13.1)		(6.9)	
		63,899	8.4	66,828	8.4	130,727	8.4	64,131	8.3	75,566	9.1	139,697	8.7
売上高		(△5.4)		(△6.9)		(△6.1)		(1.4)		(4.9)		(3.2)	
		761,910	100.0	795,595	100.0	1,557,505	100.0	772,426	100.0	834,368	100.0	1,606,794	100.0

1. ()内は前年増減率を示す。

2. 車両アクセスは旧ドア、エレトロニックアクセスコントロールは旧開閉機、歩行者アクセスは旧自動ドアを示す。

《 NF Group 業績》

（千€・%）

		2023年度						2024年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
		売上比		売上比		売上比		売上比		売上比		売上比	
製品別売上高	ヒンジドア	(△0.7)		(△1.0)		(△0.9)		(△2.1)		(2.9)		(0.4)	
		102,555	27.9	103,731	28.8	206,286	28.3	100,353	28.8	106,747	29.9	207,100	29.4
	ガレージドア	(△7.5)		(△5.9)		(△6.8)		(△12.9)		(△8.0)		(△10.6)	
製品別売上高		88,807	24.1	80,713	22.4	169,519	23.3	77,343	22.2	74,257	20.8	151,600	21.5
	産業用ドア	(△3.1)		(△7.1)		(△5.1)		(△3.6)		(0.1)		(△1.7)	
		176,687	48.0	175,648	48.8	352,335	48.4	170,392	49.0	175,908	49.3	346,300	49.1
売上高		(△3.6)		(△5.1)		(△4.4)		(△5.4)		(△0.9)		(△3.2)	
		368,048	100.0	360,092	100.0	728,140	100.0	348,088	100.0	356,912	100.0	705,000	100.0

1. ()内は前年増減率を示す。

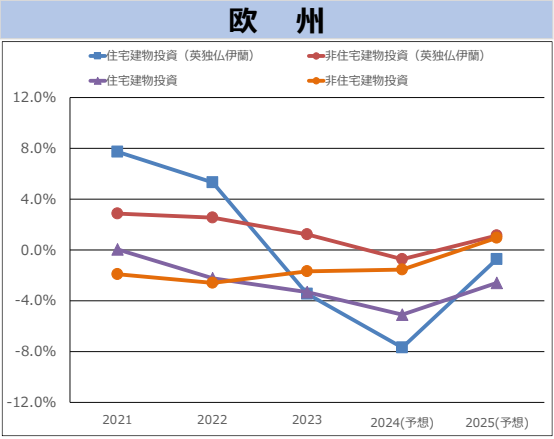
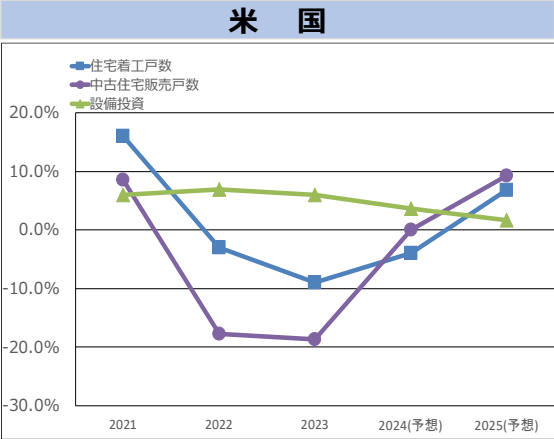
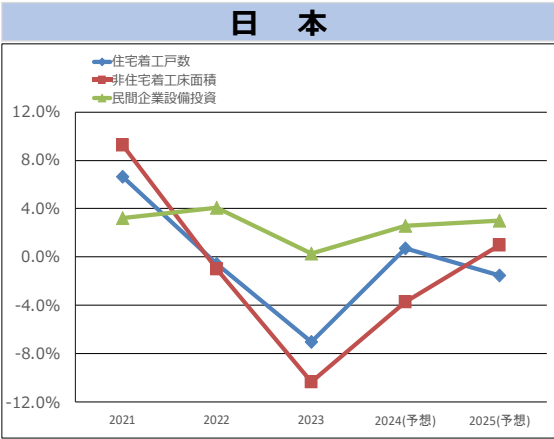
建設環境

			2021		2022		2023		2024 予想		2025 予想	
日本	住宅着工戸数	千戸	866	6.6%	861	-0.6%	800	-7.0%	795	-0.7%	783	-1.5%
	非住宅着工床面積	千㎡	43,738	9.3%	43,296	-1.0%	38,831	-10.3%	37,380	-3.7%	37,742	1.0%
	民間企業設備投資	10億円	88,065	3.2%	91,652	4.1%	91,962	0.3%	94,353	2.6%	97,184	3.0%
米国	住宅着工戸数	千戸	1,601	16.0%	1,553	-3.0%	1,413	-9.0%	1,357	-4.0%	1,450	6.9%
	中古住宅販売戸数	千戸	6,120	8.5%	5,030	-17.8%	4,090	-18.7%	4,090	0.0%	4,470	9.3%
	設備投資	10億ドル	2,985	6.0%	3,193	7.0%	3,385	6.0%	3,506	3.6%	3,566	1.7%
欧州	住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-円	763,374	7.7%	803,907	5.3%	776,045	-3.5%	716,336	-7.7%	711,050	-0.7%
	非住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-円	405,926	2.9%	416,302	2.6%	421,297	1.2%	418,204	-0.7%	422,934	1.1%
ドイツ	住宅建物投資	百万1-円	299,497	0.0%	292,753	-2.3%	283,064	-3.3%	268,574	-5.1%	261,620	-2.6%
	非住宅建物投資	百万1-円	125,621	-1.9%	122,361	-2.6%	120,292	-1.7%	118,398	-1.6%	119,492	0.9%

※出典：（日）国土交通省2024.9、内閣府2024.9、建設経済研究所2024.10、（米）商務省2024.10、National Association of Realtors2024.10（欧）Euroconstrct2024.07

※日本は年度ベース（4-3月）、米欧は暦年ベース（1-12月） 日米の2024設備投資予想はニッセイ基礎研究所2024.09

建設環境の推移（対前年度比）



05 主要経営指標

(百万円、%)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 予想
売上高 (百万円)	365,615	353,922	385,673	409,990	440,161	427,061	468,956	588,159	611,107	653,000
営業利益 (百万円)	26,870	26,440	28,322	31,593	34,217	33,077	35,487	56,307	65,360	72,500
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	14,627	17,070	18,280	20,910	21,647	21,251	22,842	33,084	43,228	51,000
営業利益率 (%)	7.3%	7.5%	7.3%	7.7%	7.8%	7.7%	7.6%	9.6%	10.7%	11.1%
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	8,290	8,057	9,026	12,693	13,974	13,609	14,784	26,906	32,184	36,400
ROIC:NOPAT/投下資本 (%)	12.2%	12.2%	12.8%	15.0%	15.4%	15.5%	15.9%	20.9%	22.6%	23.5%
ROE：純利益/純資産（期首・期末平均） (%)	11.4%	12.7%	12.7%	13.5%	13.3%	12.4%	12.0%	15.0%	16.5%	17.5%
自己資本比率（期末） (%)	41.7%	43.0%	45.2%	47.4%	46.3%	47.9%	52.2%	54.4%	57.7%	59.0%
DELシオ (倍)	0.54	0.53	0.44	0.38	0.38	0.36	0.23	0.20	0.16	0.15
EPS：1株あたり当期純利益 (円)	63.1	74.6	81.0	93.0	97.1	96.2	103.4	149.7	196.0	235.1
1株あたり配当金 (円)	23	25	30	32	34	34	36	58	78	94
連結配当性向 (%)	36.5%	33.5%	37.1%	34.4%	35.0%	35.3%	34.8%	38.7%	39.8%	40.0%
PBR（株価純資産倍率）期末 (倍)	1.5	1.7	2.1	1.8	1.1	1.8	1.4	1.3	2.2	—
PER（株価収益率）期末 (倍)	13.3	14.0	17.0	14.2	8.7	15.1	12.0	9.5	13.7	—

(注) 1. SVAは当社独自方式のEVAの数値。

2. SVA、ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定

資本効率の改善

- 2001年度からSVAを導入し、継続的に資本効率改善に注力
- 下記改善アクションを各拠点で展開し、資本コスト経営の浸透によるROICの改善を図る

SVAの改善

$$\begin{aligned}
 \text{SVA} &= \text{NOPAT} - \text{投下資本} \times \text{加重平均資本コスト (WACC: 6\%)} \\
 &= \text{ROIC} \times \text{投下資本} - \text{投下資本} \times \text{WACC (6\%)} \\
 &= \text{投下資本} \times (\text{ROIC} - \text{WACC (6\%)})
 \end{aligned}$$

ROICの改善がSVAの改善に繋がる

ROIC 構成要素

改善アクション例

収益性

売上高税後営業利益率
(NOPAT/売上高)

限界利益率

固定費率

資産効率

投下資本回転率
(売上高/投下資本)

運転資本
回転率
(CCC)

固定資産
回転率

売上債権
保有日数

棚卸資産
保有日数

- ・高収益商品の拡販
- ・取付工事費、物流費の削減施策
- ・材料費上昇分の売価への適切な転嫁
- ・生産効率の改善

- ・販売管理費の各種CR施策

- ・売掛金の早期回収
- ・前受金の積極的獲得
- ・買入金管理（支払サイト）の適切化

- ・在庫管理の適切化（圧縮）など

- ・遊休資産の売却
- ・政策保有株式の見直し

ROICの改善 (NOPAT/投下資本)

WACC: 6%
株主資本コスト: 8%を目処

$$\begin{aligned}
 \text{投下資本} &= \text{運転資本} + \text{固定資産} \\
 &= \text{純資産} + \text{有利子負債} \\
 &\quad - (\text{現金同等物} + \text{投資有価証券})
 \end{aligned}$$

07 設備投資額と減価償却費

《連結の設備投資額と減価償却費》

(百万円)

	2022年度		2023年度		2024年度	
	上期	通期	上期	通期	上期(実績)	通期(予想)
設備投資額	4,140	10,041	6,973	13,364	7,945	17,200
日本	1,601	3,608	2,593	4,155	2,498	4,990
為替レート ()内は千ドル表示	124.52 (\$7,842)	132.08 (\$20,396)	136.54 (\$15,540)	141.20 (\$36,826)	154.06 (\$21,759)	149.00 (\$47,449)
米州(ODC)	976	2,693	2,121	5,199	3,352	7,070
為替レート ()内は千ユーロ表示	135.16 (€9,603)	138.52 (€24,429)	147.93 (€14,219)	153.17 (€24,512)	166.12 (€10,819)	162.00 (€26,913)
欧州(NF)	1,298	3,383	2,103	3,754	1,797	4,360
アジア	264	355	154	254	297	780
減価償却費	7,000	14,787	7,710	16,076	8,189	14,700
日本	1,576	3,324	1,565	3,379	1,589	3,418
	(\$18,277)	(\$37,100)	(\$18,720)	(\$37,219)	(\$16,812)	(\$32,348)
米州(ODC)	2,275	4,900	2,556	5,255	2,590	4,820
	(€12,612)	(€26,317)	(€14,254)	(€28,267)	(€15,094)	(€26,123)
欧州(NF)	1,704	3,645	2,108	4,329	2,507	4,232
アジア	93	149	190	427	169	440
のれん償却額	1,350	2,766	1,290	2,684	1,333	1,789

2024年6月
メールボックス・宅配ボックス用
自立設置フレームユニット
「FU-1(ベース式)」「FU-2(埋込式)」
を発売

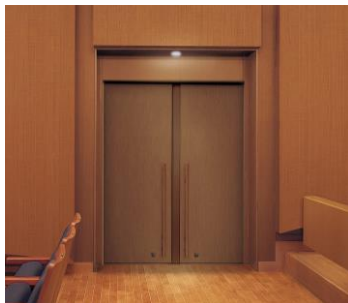
メールボックスと
宅配ボックスを自由に
組み合わせ可能



田島メタルワーク株式会社

2024年7月
高性能防音ドア「防音ガード」に
ホール向けドアをラインアップ

新機構により防火性能と
高い遮音性を確保



2024年7月
AIを活用したバーチャルシミュレーター
「DoorDreamer™」を導入

自宅の写真をもとに瞬時に
リアルなモデルハウス風
イメージを作成！



The Genuine. The Original.
OVERHEAD DOOR

2024年10月
ガラスパーティション「デュオグラス」が
グッドデザイン賞を受賞

高いデザイン性と
機能性を両立！



GOOD DESIGN
AWARD 2024



2025年～

2024年4月

2024年4月
ODCの開閉機部門のGenieが
イノベーションセンターを開設

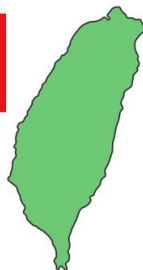


The Genuine. The Original.
OVERHEAD DOOR

2024年5月
大阪・関西万博の会場整備参加に
サプライヤーとして協賛



2024年5月
三和ホールディングスおよび三和シャッター
工業が台湾東部沖地震に対し
義援金総額200万円を拠出



2024年
6月に三和NF常熟工場、
9月に三和シャッター工業 静岡工場
に太陽光発電設備を設置



三和シャッター工業 静岡工場



三和NF常熟工場（中国）



novoferm

三和グループのサステナビリティへの取り組みや情報開示の姿勢が社外から評価され、国内外のESGインデックスの組み入れや様々な賞を受けるなどの評価を受けています。

ESGインデックスへの選定

主な受賞・評価

MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数 2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数 評価 アップ MSCI ESG RATINGS AA CCC B BB BBB A AA AAA	FTSE4Good Index Series  4年 連続 FTSE4Good	CDP2023気候変動「A-」評価  評価 アップ	第5回日経SDGs経営調査 ★3.5 NIKKEI SDGs 経営調査 2023 ★★★★★
FTSE Blossom Japan Index 4年 連続  FTSE Blossom Japan	FTSE Blossom Japan Sector Relative Index  3年 連続 FTSE Blossom Japan Sector Relative Index	大和インベスター・リレーションズ 2023年インターネットIR表彰「優良賞」 	日興アイ・アール 2023年度全上場企業ホームページ 充実度ランキング 総合・業種別「最優秀企業」 
SOMPOサステナビリティ・インデックス 2024 初選定  Sompo Sustainability Index	S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数 	Institutional Investor誌 The 2024 All-Japan Executive Team Rankings (建設部門) 建設部門 2位 Best CEO 1位 Best Company Board 1位 Best ESG Program 2位 Best IR Professional 1位 Best IR Program 1位 Best IR Team 2位	